

リヤスカート 取付要領書

設定型式:N#P17#G 設定グレード:全車除くG Cuero、リヤフォグランプ、インテリジェントクリアランスソナー付車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスカートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付れたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へ商品を取り付ける際は、左右1名づつ2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-K500を本品に添付)
- 重要** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、シリコンオフ等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、シリコンオフ等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa(5kgf/cm²以上)
- 重要** ■フェンダーアーチ部等のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

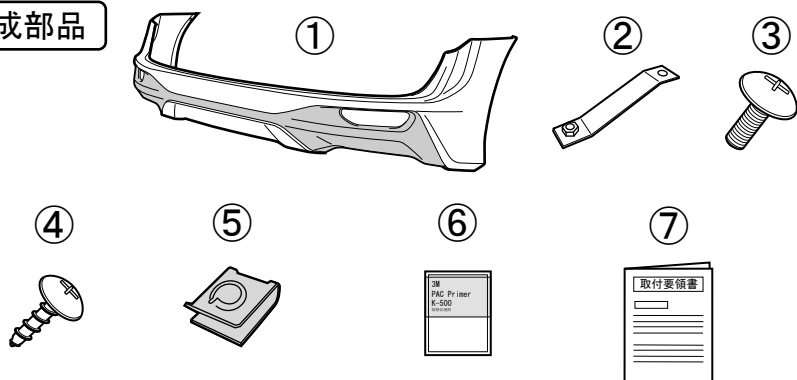
取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスカートが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	ブラケット (M40)	2
③	トラスボルト (M6 × 12)	2
④	タッピングスクリュー (M4 × 12)	4
⑤	Uナット (M4)	4
⑥	PACプライマー-K500	1
⑦	取付要領書	1

! 注意

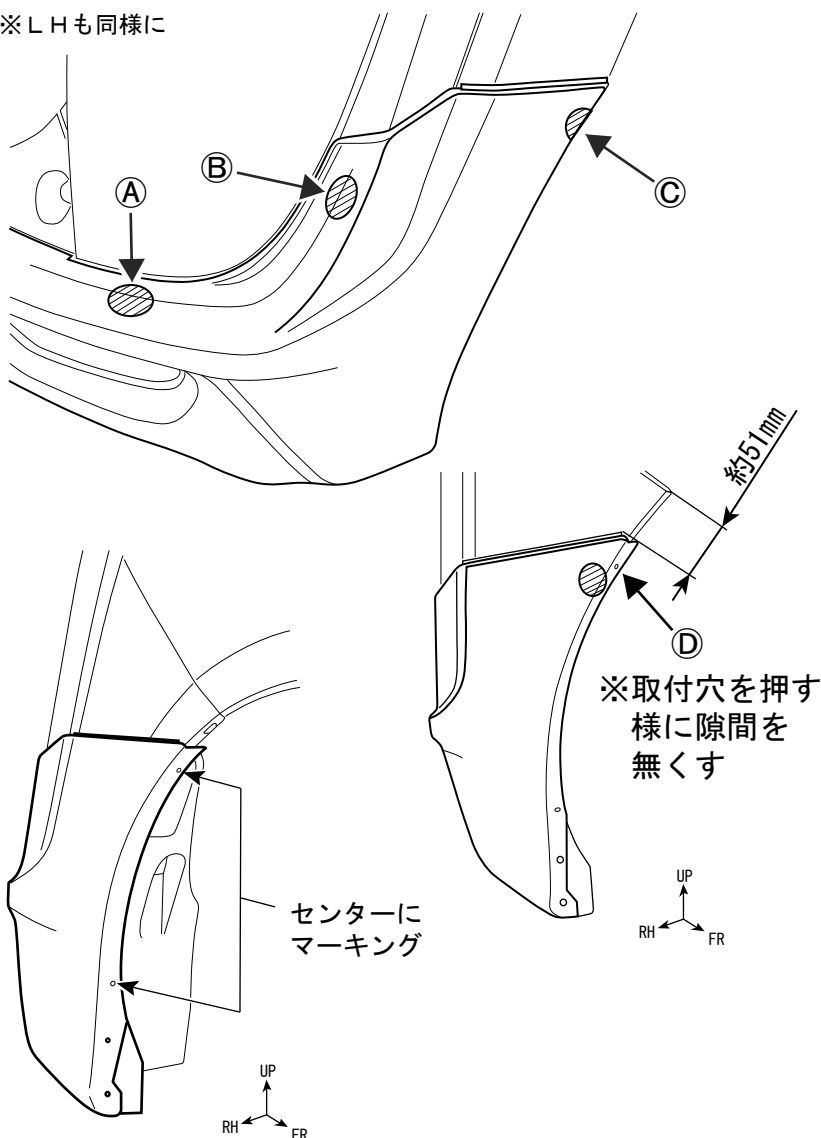
リヤスカートの取付け作業を行う前に必ずマフラー部が冷めている事を確認して下さい。マフラー部に熱を持っている場合、ヤケドをする事がありますので、十分御注意下さい。

取付手順

(1) 仮組手順とマーキング

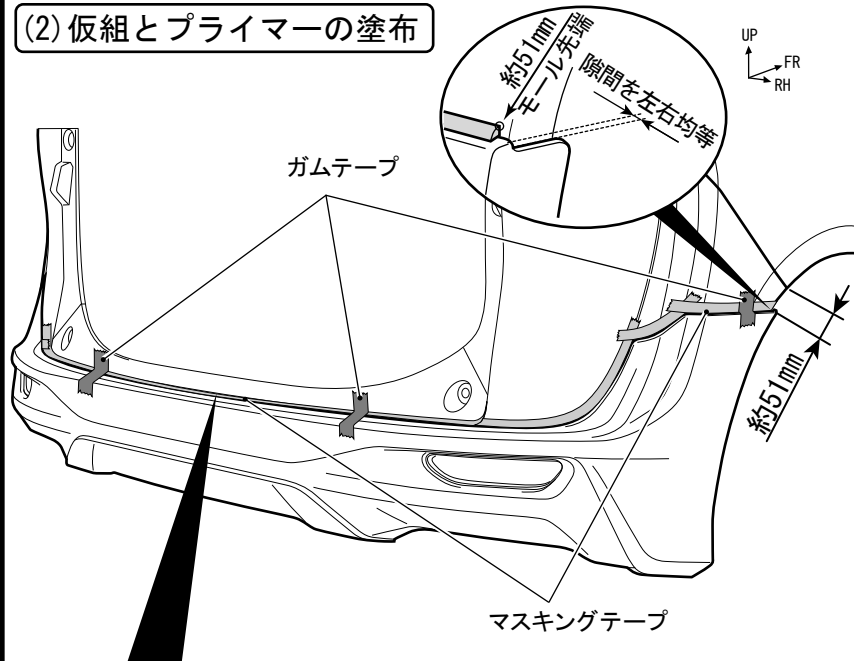
RH図示

※LHも同様に



1. リヤゲートを開け、①リヤスカートをリヤバンパーにかぶせ、斜線〇付近を①→②→③の順番で押さえながら、フェンダーアーチ部エンドモール先端を指示寸法に合わせて、フェンダーアーチ部の上側の取付穴付近を④の方向で押し、リヤスカート裏面ゴムスペーサとリヤバンパーに隙間が無くなる様に仮固定する。
(左図参照)
2. リヤバンパーのフェンダーアーチ部の取付穴のセンターにマーキングする。
(左図参照)

(2) 仮組とプライマーの塗布



1. フェンダーアーチ部エンドモール先端を指示寸法に合わせ、左右のフェンダーアーチ部の隙間を均等にしてフェンダーアーチ部をゴムテープ等で仮固定する。(左図参照)

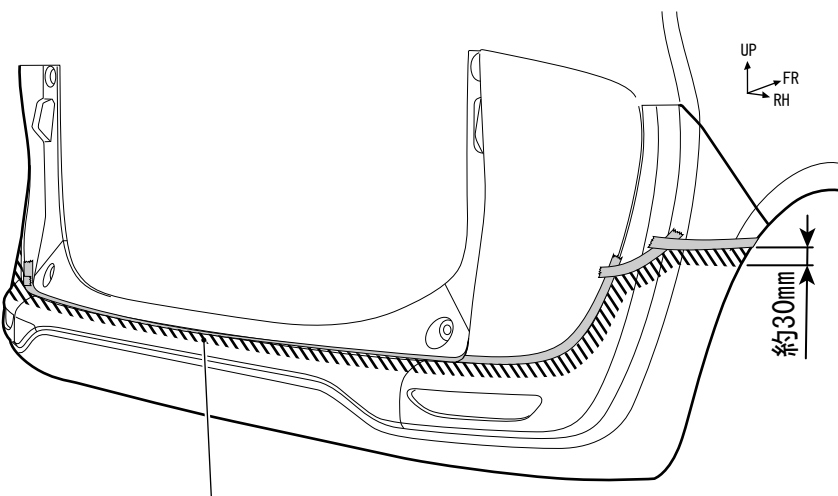
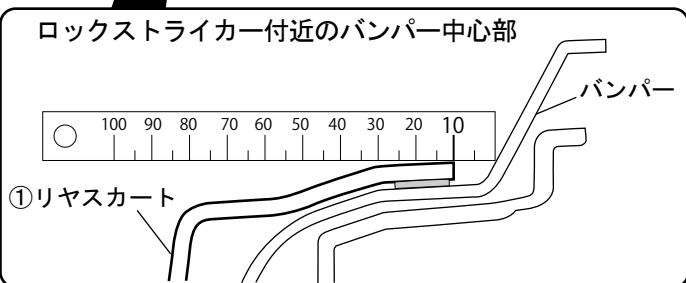
2. ①リヤスカート中央部付近（ロックストライカー付近）をリアバンパーから10mmの位置に合わせ、ゴムテープ等で仮固定する。(左図参照)

※フェンダーアーチ部の寸法を再確認して約51mmの取付位置にする。

3. ①リヤスカートのエンドモール先端部と上側製品端末に合わせ、マス킹テープを貼り付ける。

4. ①リヤスカートを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部（左図斜線部）を脱脂する。

5. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑥PACプライマー-K500を塗布する。

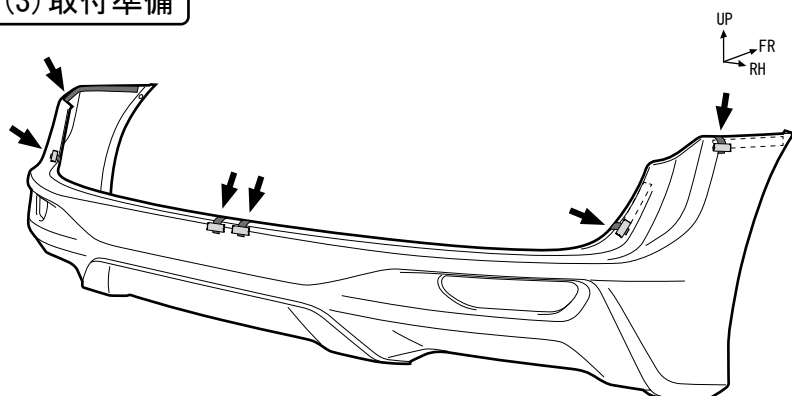


脱脂及び⑥PACプライマー-K500塗布範囲

👉 アドバイス

- ・⑥PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マス킹するか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ・⑥PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディコート処理されている車両は、マス킹をして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(3) 取付準備



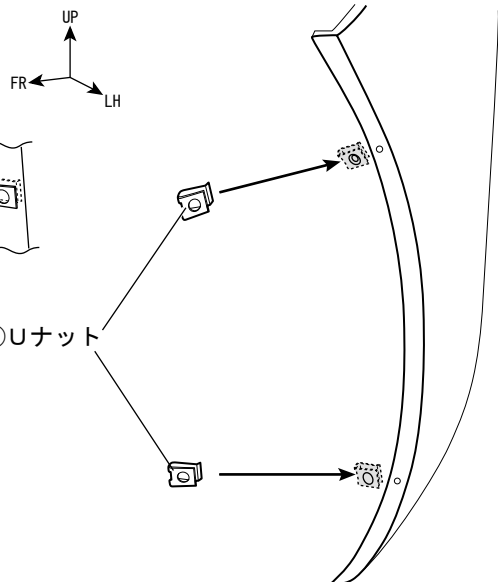
1. ①リヤスカートの両面テープ離型紙を中央から外方向へ一部剥がし、表面に折り返してマス킹テープを貼り付ける。

LH図示

※RHも同様に

突き当たる
まで奥に
押し込む

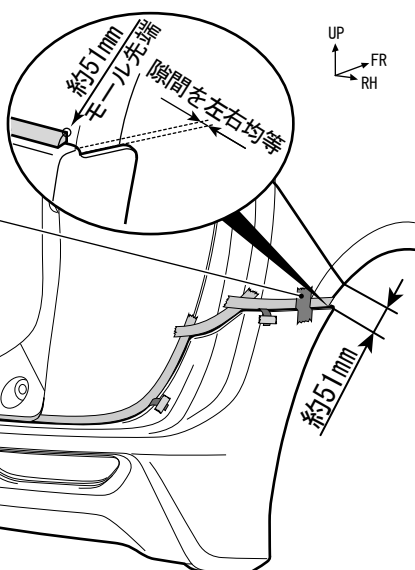
⑤Uナット



1. 仮組時にリヤバンパーフェンダーアーチ部にマーキングした所に⑤Uナットを差し込む。(左右各2箇所)

(4) 取り付け

ゴムテープ

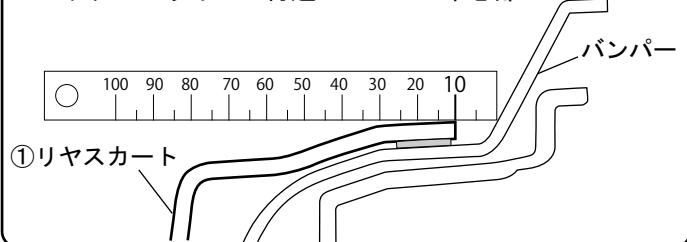


1. ①リヤスカートバンパーにかぶせ、フェンダーアーチ部エンドモール先端を指示寸法に合わせ、左右のフェンダーアーチ部の隙間を均等にしてフェンダーアーチ部をゴムテープ等で仮固定する。(左図参照)

2. ①リヤスカート中央部付近をリヤバンパーから10mmの位置に合わせ、ゴムテープ等で仮固定する(左図参照)

※フェンダーアーチ部の寸法を再確認して約51mmの取付位置にする。

ロックストライカー付近のバンパー中心部



3. 左右のバランス、隙、ズレが無い事を確認して、仮組手順と同様に①A→①Dと押さえてから必ず①から順に両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。

※離型紙を引き抜く順序 (左右均等に)

※必ず①から引き抜いて下さい



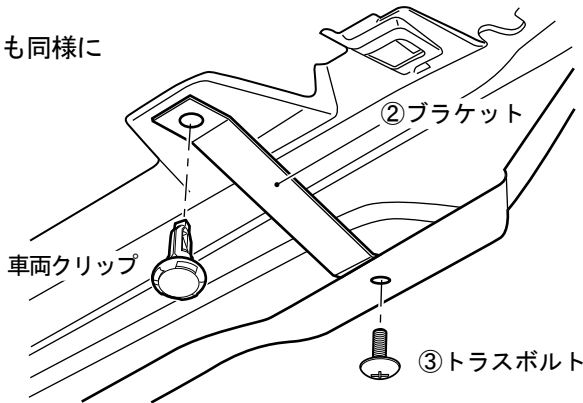
※離型紙を引き抜く際に、①リヤスカートの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。

アドバイス

- ・両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。設定位置に確実に取り付けてください。
- ・離型紙が途中で切れない様に、①リヤスカートを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行って下さい。

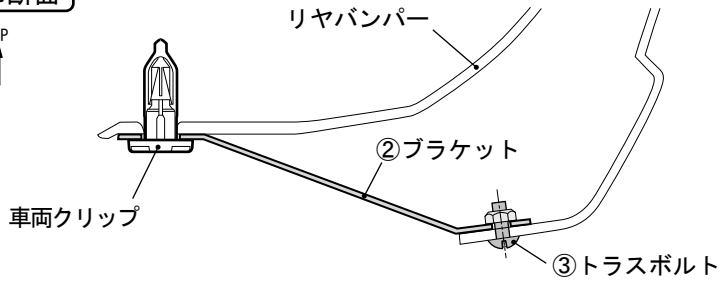
A部下面視

LH図示 ※RHも同様に



A部断面

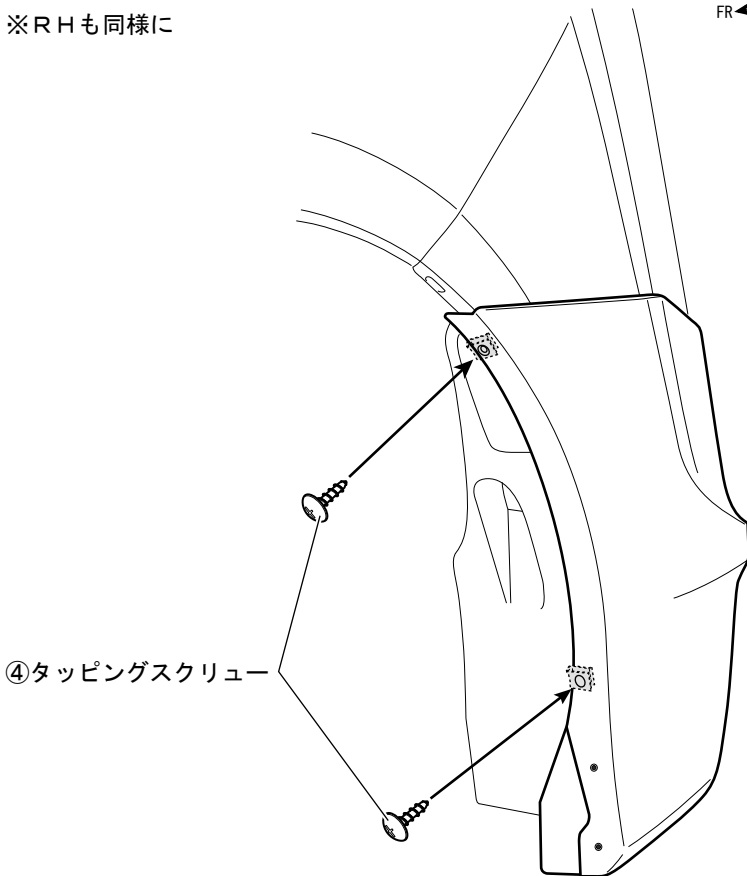
UP
FR



LH図示

※RHも同様に

UP
FR ← LH



4. 車両クリップを外し、②ブラケットを外した車両クリップで取付け、①リヤスカート下面と②ブラケットを③トラスボルトで仮固定する。
5. 全てのマスキングテープを剥がす。

6. リヤバンパーフェンダーアーチ部の取付穴に④タッピングスクリューで仮締めする。(左右各2箇所)

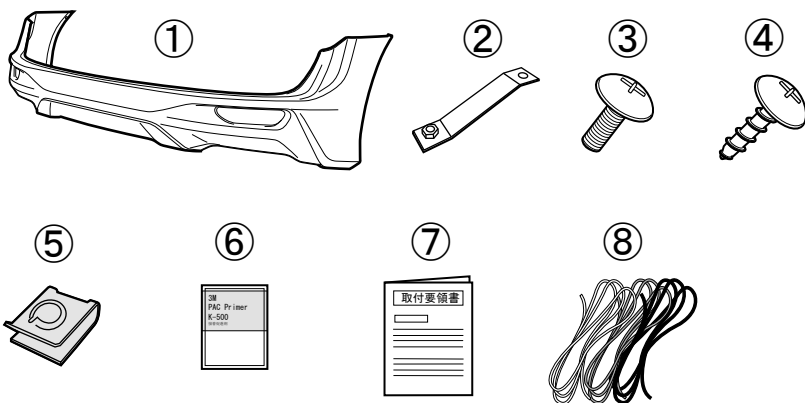
👉 アドバイス

下穴を開ける際は、⑤Uナットの穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、画鋸を用いて行なって下さい。

7. 両面テープ貼り付け位置を再圧着する。
8. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから仮締めを本締めする。

リヤスカート素地品の塗装手順

構成部品



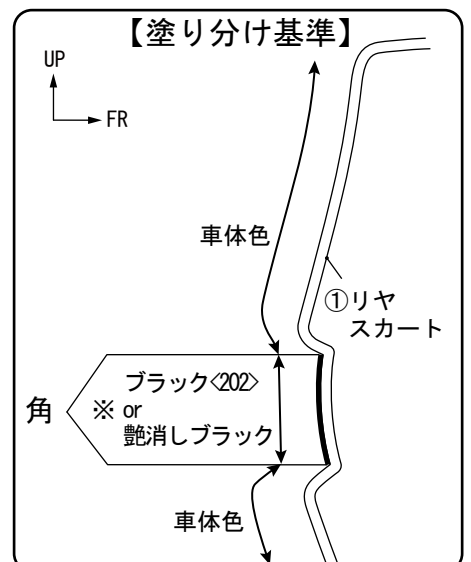
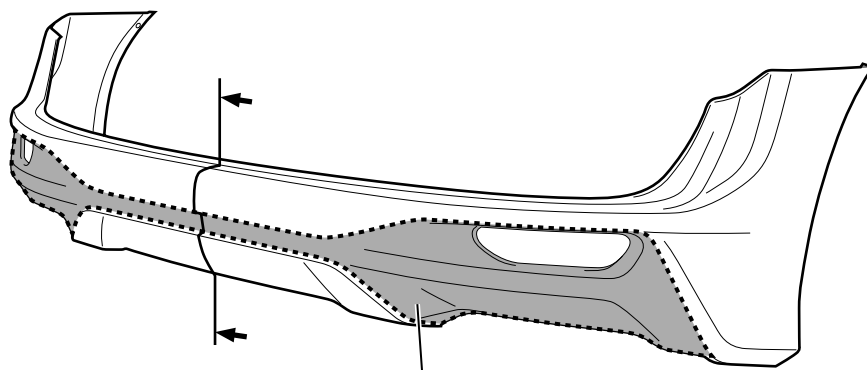
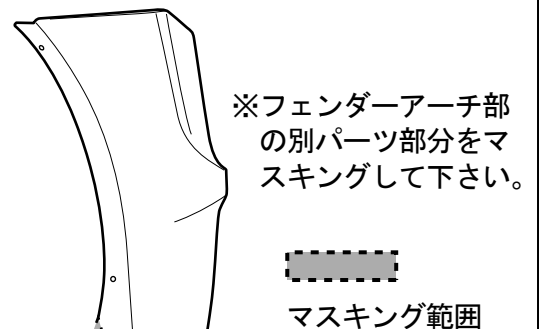
No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	ブラケット (M40)	2
③	トラスボルト (M6×12)	2
④	タッピングスクリュー (M4×12)	4
⑤	Uナット (M4)	4
⑥	PACプライマー-K500	1
⑦	取付要領書	1
⑧	エンドモール (S)	ライトグレー:1 グレー:1 ブラック:1

⑧エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色
040	スーパーホワイトII	ライトグレー
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
1F7	シルバーメタリック	グレー
209	ブラックマイカ	ブラック
3T3	センシユアルレッドマイカ	ブラック
3T8	レッドマイカメタリック	ブラック
4V6	ベージュ	グレー
4X4	ヴァンテージブラウンパールクリスタルシャイン	ブラック
5B6	エアージェット	ライトグレー
6W8	グリーンマイカメタリック	ブラック
6W9	ラディアントグリーンメタリック	ブラック
8T7	ブルーメタリック	ブラック

塗装作業

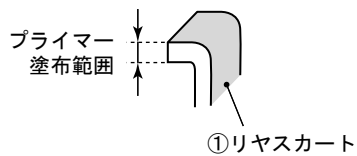
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
 2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
 3. プライマー塗装を行なう。
 4. 上塗り塗装を行なう。
- ◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 乾燥。
- ◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。



エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑧エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑥PACプライマー-K500を塗布する。

PACプライマー-K500塗布範囲



アドバイス

- ・⑥PACプライマー-K500は①リヤスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・⑥PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ・⑥PACプライマー-K500塗布後は、常温で**10分間**以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑧エンドモールを貼り付ける。

アドバイス

- ・エンドモールを引っ張りながら貼ると、極端に剥がれやすくなります。**絶対に引っ張りながら貼らないで下さい。**
- ・エンドモールは必ず奥まで差し込んで下さい。
- ・貼り付け後、十分に圧着して下さい。

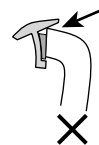
奥まで押し込む



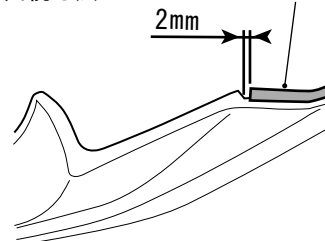
隙間が空いている



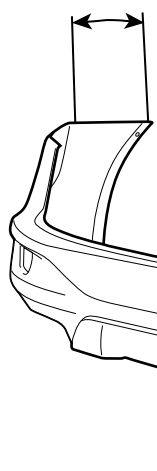
傾いている



上面視寸法



⑧エンドモール貼り付け範囲



⑧エンドモール貼り付け範囲

側面視寸法

